

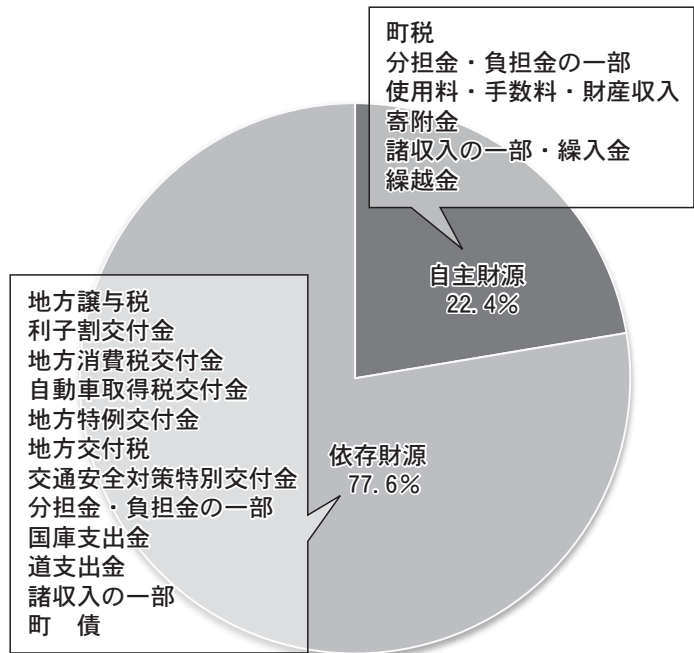
令和元年度 一般会計決算状況

令和元年度は「安心して暮らすことのできるまちづくり」「産業育成による活気あるまちづくり」「ひとが輝くまちづくり」の3つの方針を基に、皆さまが安全で安心な生活ができるよう、生活支援やインフラ整備など予算の執行に取り組んできました。

【 歳 入 】

(単位：万円)

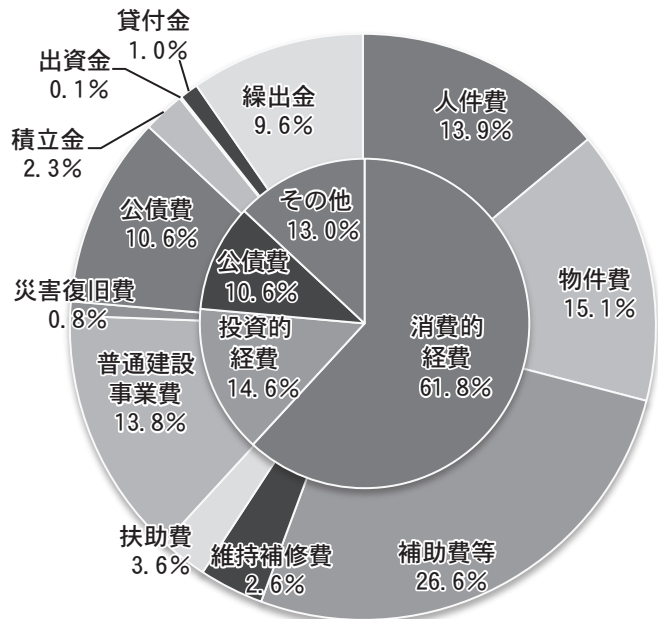
区 分	金 額	構成比
町 税	30,110	6.7%
地方譲与税等交付金	19,664	4.4%
地 方 交 付 税	233,407	52.2%
分担金及び負担金	5,220	1.2%
使用料及び手数料	8,204	1.8%
国 庫 支 出 金	22,516	5.0%
道 支 出 金	39,385	8.8%
財 産 収 入	4,573	1.0%
寄 附 金	4,417	1.0%
繰 入 金	36,212	8.1%
繰 越 金	1,350	0.3%
諸 収 入	9,994	2.2%
町 債	32,415	7.3%
歳入合計	447,467	100.0%



【 歳 出 】

(単位：万円)

区 分	金 額	構成比
議 会 費	4,157	0.9%
総 務 費	32,824	7.5%
民 生 費	64,032	14.7%
衛 生 費	58,055	13.3%
農 林 業 費	57,799	13.2%
商 工 費	9,588	2.2%
土 木 費	57,521	13.2%
消 防 費	15,910	3.6%
教 育 費	28,480	6.5%
災 害 復 旧 費	3,401	0.8%
公 債 費	46,102	10.6%
給 与 費	58,817	13.5%
諸支出金・予備費	0	0.0%
歳出合計	436,686	100.0%



歳入歳出差引残額	10,781
繰越明許額	115
実質収支額	10,666



財政状況について、実質的な収支は黒字を維持しています。

90%を超えると硬直化しているとされる財政の弾力性や自由度を示す経常収支比率は76.3% (H30 73.2%) と良好な水準を保っています。

また、借金の割合が25%を超えると財政を圧迫しているとされる実質公債費比率においても2.4% (H30 1.9%) と良好な水準を保っています。